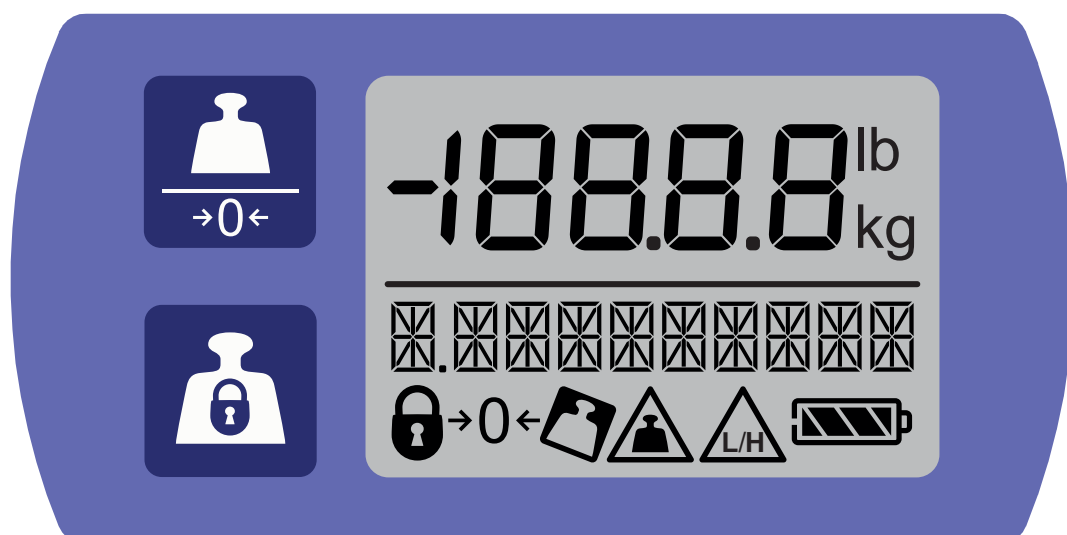


はかり (2016-)



警告

怪我を避けるため、製品を使用する前に必ず本取扱説明書及び付属の文書をよくお読みください。



本取扱説明書を必ずお読み下さい。

意匠方針と著作権

® および ™ は Arjoグループ会社に属する商標です。

© Arjo 2019年。

当社の方針の一つは継続的改善を掲げているため、当社では事前の通知なしに設計・デザインを変更する権利を留保しています。本書の内容の全部あるいは一部を Arjo の同意なしに複写することはできません。

内容

はじめに	4
使用目的	5
安全に関する注意事項	5
準備	6
バッテリーを交換します。	6
はかり概要	7
部品名称	8
製品説明 / 機能	9
NET重量/電源オン・オフ/スクロールボタン	9
一時停止/電源ボタン/選択ボタン	9
フットスケールの電源ボタン	9
バッテリー	9
NET体重	10
体重の一時停止	10
表示の制限	10
ゼロ値	11
二重表示範囲 (懸架式はかりに適用しません)	11
傾斜	11
はかりの設定変更	12
メインメニュー	12
ナビゲートメニュー/サブメニュー	13
1. OPERATION (操作)	13
1.1 UNIT (ユニット)	13
1.2 PWROFF (電源オフ)	14
UP	14
患者の体重を計量します。ー GROSS/NET重量	15
総重量 (6ステップ)	15
正味重量 (8ステップ)	16
洗浄と消毒の手順	17
トラブルシューティング/エラーコード	17
点検・保守及びメンテナン	18
介助者の義務	18
技術仕様	19
はかりの ラベル	22
認証と標準規格のリスト	22
構成品一覧	23
NAWIに一致の宣言 (クラスIII)	23
クラス IIIはかりの校正管理表	23

はじめに

Arjo製品をご購入いただき、ありがとうございます。

Arjo製品の操作とメンテナンスに関しては、弊社にお問い合わせください。

はかりをご使用する前に、本取扱説明書(IFU)を必ず読んで理解してください。

本取扱説明書(IFU)の内容は、製品の正しい使用方法と保守を行う上で必要になります。取扱説明書は、製品の保護や性能など、お客様が満足を得られることを目的としています。本取扱説明書(IFU)には安全面で重要な情報も含まれているため、怪我を避けるためにも一読して理解してください。

承認を受けずに行ったArjo製品の改造は、安全性を損なう恐れがあります。承認を受けずに行った製品の改造が原因で発生した事故、未遂事故、製品不具合について、Arjoは責任を負いません。

機器の安全性と信頼性を維持するために、はかりの日常メンテナンスを行う必要があります。18ページの「点検・保守及びメンテナン」をご参照下さい。

長期にわたっての製品の安全性、信頼性、価値を最大限に引き出せるように、総合的なサポートと保守に関する詳細についてはArjoまでお問い合わせの上、ご相談ください。

電話番号は本取扱説明書(IFU)の最後のページに記載されています。

医療機器もしくは福祉機器に関連して、お客様または患者様に影響する重大な事象が発生した場合、ユーザまたは患者様は、その事象を医療機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

本取扱説明書(IFU)の定義

警告

意味：安全上の警告内容の理解不足であったり、警告に従わなかった場合、他人も含めご自身も怪我をする恐れがあります。

注意

意味：手順に従わなかった場合、システム自体または製品の全体あるいは一部に不具合が発生する恐れがあります。

注記

意味：システムまたは製品の正しい使用方法に関する重要な情報です。



意味：メーカー名及び住所。

使用目的

本製品はこれらの安全に関する注意事項に従って使用してください。本製品を使用する方は、**本取扱説明書(IFU)**の手順を必ずお読みになり、理解するようにしてください。

ご不明な点は、最寄りのArjo代理店までお問い合わせください。

本はかりは立位にて体重を計測できない患者の体重を測定するために移乗機器を用いて計測するものです。これは病院、介護施設、在宅ケアやその他の医療施設内で使用するものです。本取扱説明書(IFU)のガイドラインを含む介助環境、その実践と手順に関し十分な知識があり、製品操作の研修を受けた介助者が使用してください。介助者は、患者/利用者が使用する際は継続して付き添う必要があります。

安全耐荷重(SWL)またははかりの最大計測重量は、取り付けられる製品によって異なります。それらの製品については取扱説明書(IFU)を参照してください。はかりシステムは本取扱説明書(IFU)で指定された用途にのみ使用してください。それ以外の使用は禁止します。

患者/利用者のアセスメント

それぞれの施設において、定期的に作業評価を行って頂くことをお勧めします。介助者はつぎのような評価基準にしたがって、使用する前に各利用者/患者を評価してください。患者/利用者の体重は、それを取り付ける製品の安全耐荷重を上回ってはいけません。患者/利用者様が上記に当てはまらない場合は、別の製品/システムを使用してください。

設置要件

本製品は、適切に訓練を受けた担当者により取扱説明書(IFU)に従って、取り付けてください。はかりは、出荷時の段階でリフトに取り付けすることも可能です。

耐用年数

この製品の想定寿命、耐用年数または最大利用期間は、取扱説明書(IFU)にある「ケアと予防メンテナンス」のセクションで指定されたメンテナンスの措置を行った場合、およそ(10)年です。はかりシステムは最大安全耐荷重で 10000 回まで使用できるように設計、及びテストされました。電池などの消耗品の想定寿命は、関係する製品のお手入れと使用方法に依存しています。

安全に関する注意事項

注記

計量中、計量結果に影響を及ぼす恐れがあるため、椅子/ストレッチャー/スリングまたは患者には触れないようにご注意ください。

準備

初めて使用するにあたって(5つのステップ)

1. 梱包内容に損傷がないか、目視点検して下さい。輸送によって製品本体が損傷していた場合、直ちに運送会社に苦情を申し立ててください。
この製品を使用しないでください。
2. 梱包材は国内規制に従ってリサイクルして下さい。
3. 本取扱説明書を必ずお読みください。
4. 着脱可能であるはかりの組み立てと取り付けについては、はかり組立ておよび設置説明書に参照ください。
クイックコネクト機能付きのはかりについては、医療機器の取扱説明書(IFU)を参照してください。
5. 本取扱説明書(IFU)がいつでも容易に参照できる指定された場所に保管してください。

使用毎にあたっての措置(2つのステップ)

1. はかりを目視点検します。いずれかの部分が破損している場合は製品を使用しないでください。
2. バッテリーの残量をチェックします。

使用と使用の間に

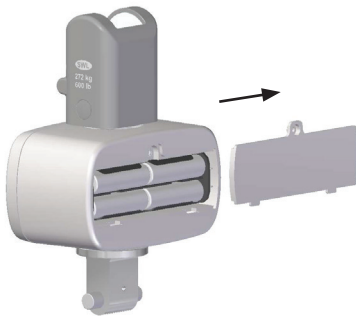
セクション17ページの「洗浄と消毒の手順」に従って、製品を掃除及び消毒してください。

計測単位

このはかりの初期設定計測単位はkgです。計測単位をポンドに変更するには、セクション13ページの「1.1 UNIT(ユニット)」を参照してください。

バッテリーを交換します。

図1



Alenti, Miranti と *Sara Plus* の製品ははかりがメインバッテリーによって電力供給されているため、使用できません。

支柱型はかり(ステップ3) (図1を参照)

1. カバーを取り外すために、スクリュードライバーを使ってください。
2. スクリュードライバーを使って古いバッテリーを取り外し、新しい単3電池4つと交換してください。
3. スクリュードライバーを使ってカバーを取付けてください。

図2



フットスケール(ステップ4) (図2を参照)

1. カバーを少し押し下げります。
2. バッテリーホルダーを引き出します。
3. 単3電池4本を挿入/交換してください。
4. カバーを下に押しして所定の位置に戻し、電池カバーを固定します。

はかり概要



吊り下げ型はかり

(個別のバッテリーによって操作されます。)

- *Maxi 500*
- *Maxi Twin*
- *Maxi Sky 2*
- *Maxi Sky 440*
- *Maxi Sky 600*
- *Maxi Sky 1000*
- *エルゴリフト 600*
- *Voyager*
- *Voyager Duo*
- *Minstrel*
- *Tenor*

注記

付属品とその色は、製品によって異なる場合があります。



支柱はかり

(メインバッテリーによって製品を操作します)

- *Alenti*
- *Miranti*



- *Sara Plus*
(メインバッテリーによって製品を操作します)



- *Sara 3000*
(メインバッテリーから製品を操作します)

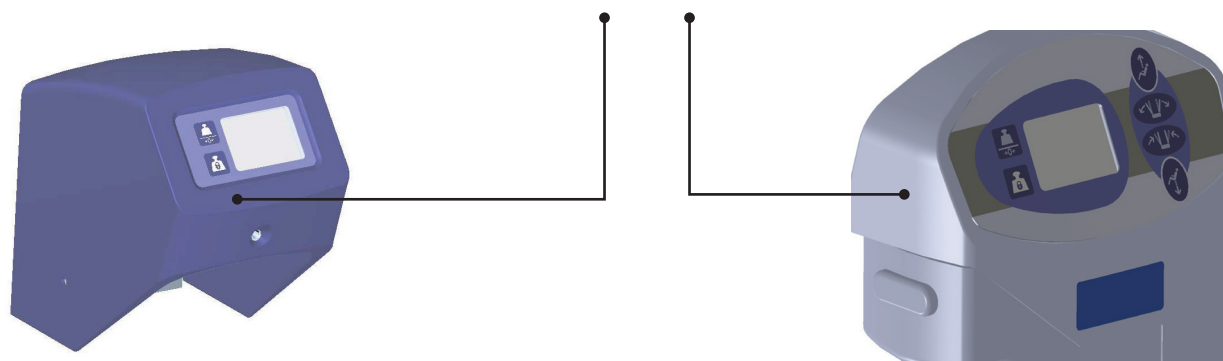
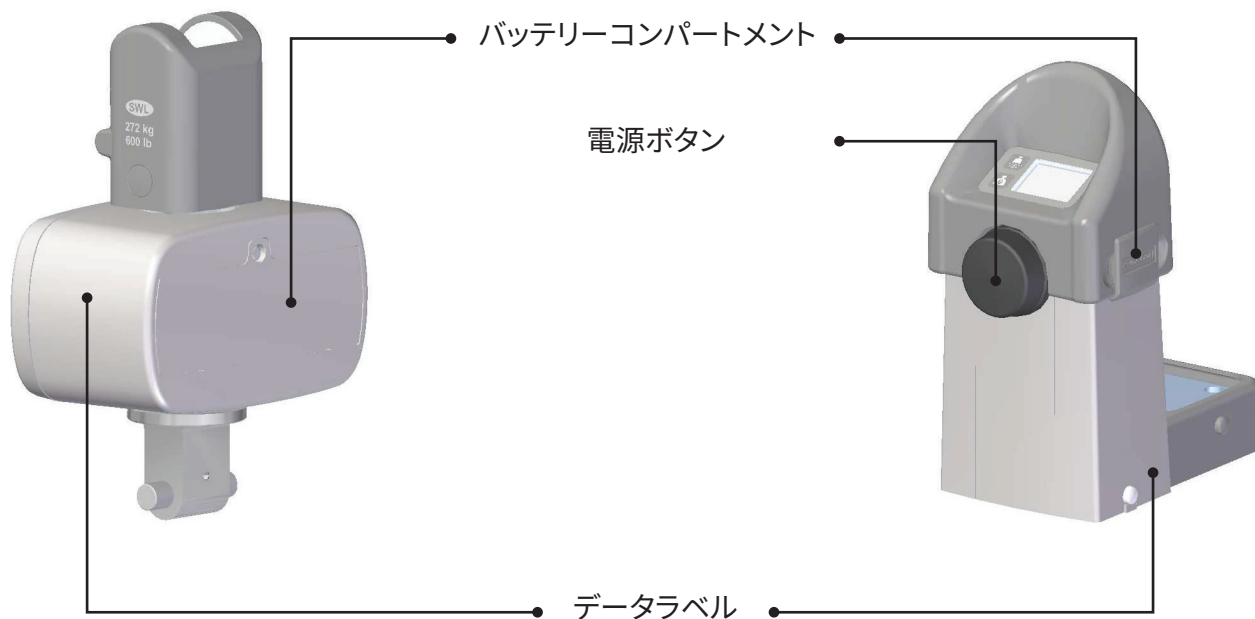
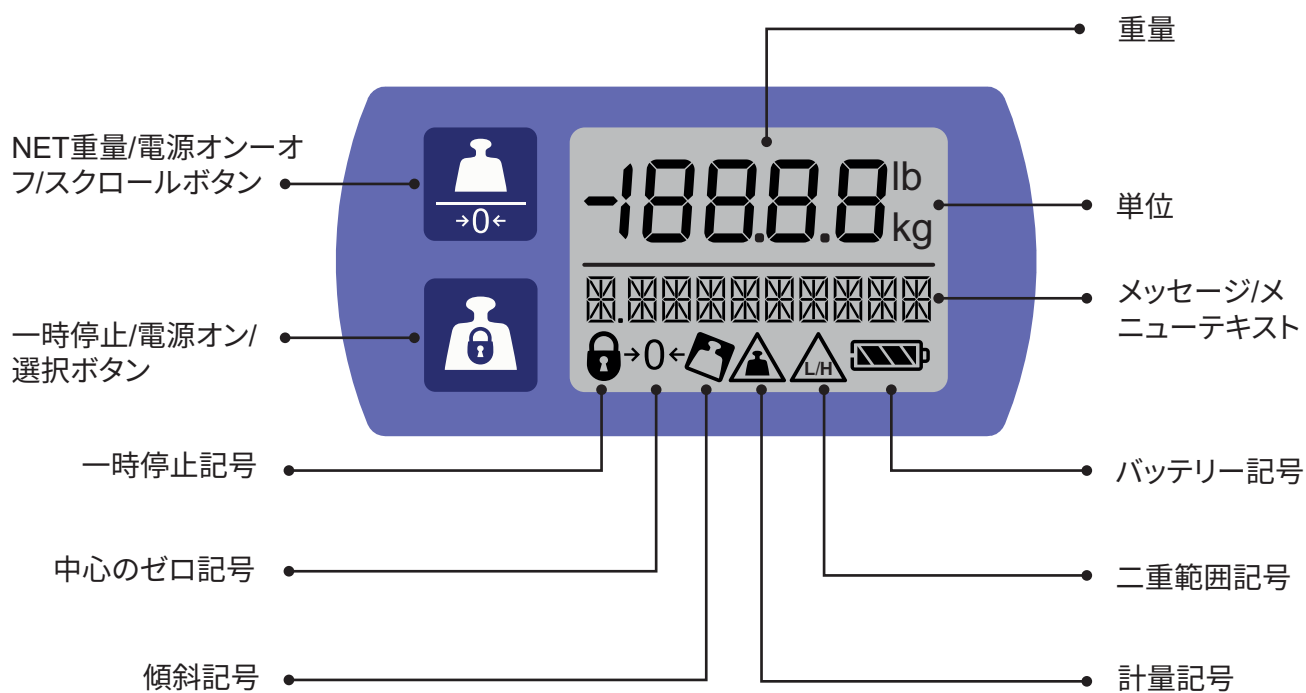


フットスケール

(別のバッテリーにより操作されます。)

- *Bolero*
- *Calypso*

部品名称



製品説明 / 機能

図3



NET重量/電源オン・オフ/スクロールボタン

このボタンは、次の機能を備えています。(図3を参照)

- はかり電源ボタンを一回押します。
- はかり電源オフ – ボタンを5 秒押します。
- メニュー モードでスクロールします。
- 患者 (風袋) のNET重量をセットしてください。

図4

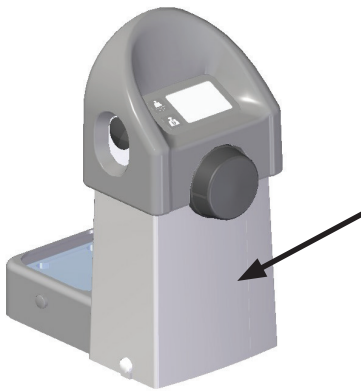


一時停止/電源ボタン/選択ボタン

このボタンは、次の機能を備えています。(図4を参照)

- はかり電源ボタンを一回押します。
- 表示された体重を保持します。
- メニュー モードで選択します。

図5



フットスケールの電源ボタン

CalypsoとBolero 入浴用リフト、フットボタンあるいは任意のはかりのボタンを押してはかりの電源を入れます。

(図5を参照)

図6



バッテリー

バッテリー記号はバッテリーの残量を表示します:

- 満充電
- 75%充電
- 50%充電
- 低充電

バッテリー記号は残量が10%より低い場合に点滅します。

(図6を参照)

バッテリー残量が10%より低い場合は計測表示が50回以内になります。

バッテリーの使用寿命は初期設定時に決められています。

初期設定 (パワーオフの時間設定) を変更する場合、

14ページの「1.2 PWROFF (電源オフ)」を参照ください。

Alenti、Miranti とSara Plusのはかりは、バッテリー記号の表示はされません。これらの製品はメインバッテリーによって電力を供給されているからです。

図7

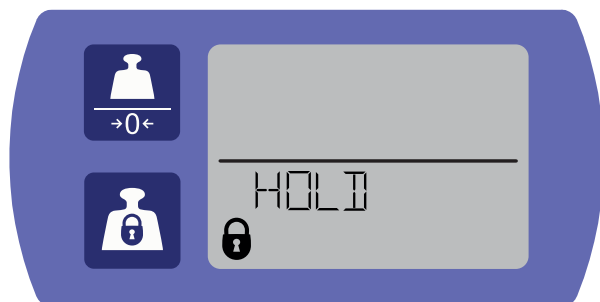


NET体重

患者のNET体重とは、全ての付属品などを省いた体重です。(図7を参照)

患者のNET体重を計測するには、セクション15ページの「患者の体重を計量します。ー GROSS/NET重量」を参照ください。

図8



体重の一時停止

はかりの体重値を記録します。(図8を参照)

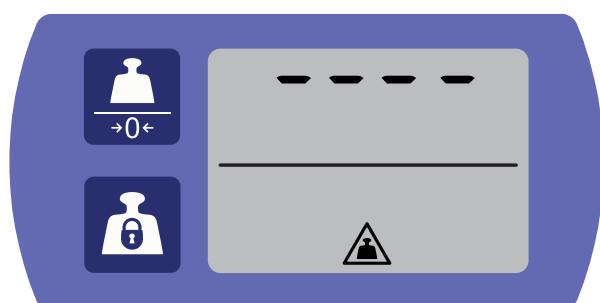
一時停止 ボタンを押して体重値をロックします。ロック記号と体重記号は電源がOFFになるまで表示されます。

- もし、はかりが電源OFFになった場合、はかりを再起動して一時停止ボタンを押すと記憶された重量が表示されます。
- 一時停止ボタンを押した際に 10 kg を超える重量物がはかりに取り付けられていた場合、記憶された重量は消去されます。

注記

一時停止機能を利用する際、患者は静止する必要があります。

図9



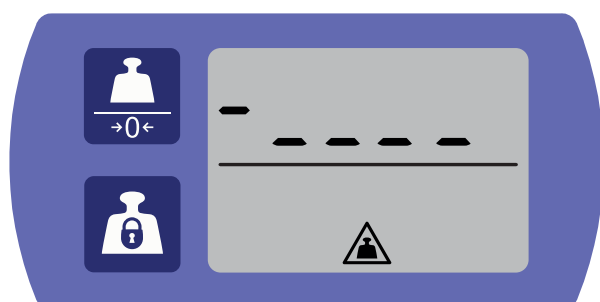
表示の制限

最大重量

最大重量記号は、患者の体重が製品に応じてはかりの最大耐荷重機能を超えた場合に表示されます。

(図9を参照)

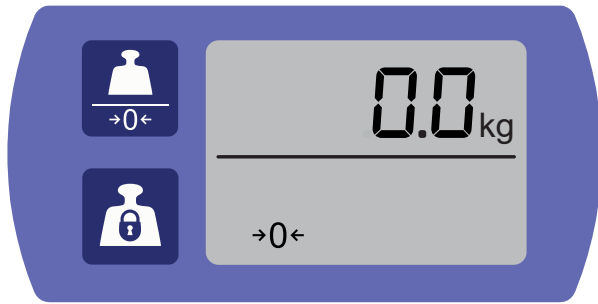
図10



マイナス重量(ゼロ以下)

ゼロ以下の重量を示します。電源を入れる前に重量物がはかり上にあれば発生するので計量後、重量物を取り除く必要があります。(図10を参照)

図11



ゼロ値

はかりは、ゼロの重量があることを意味します。

(図11を参照)

ゼロ値の精度は、 $\pm 0.25\%$ です。

図12



二重表示範囲 (懸架式はかりに適用しません)

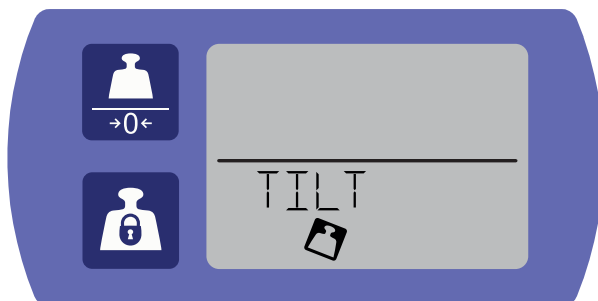
二重範囲表示記号は、計量の精度が変更されたことを示します。この記号は、支柱はかりとフットスケールでしか現れません。(図12を参照)

精密な計測範囲は100gから200g間隔で製品によって異なります。

200g間隔の精度に設定されたら、重さが0.0kgに戻るまで、そのままです。

計量の精度は、100gから再開します。

図13



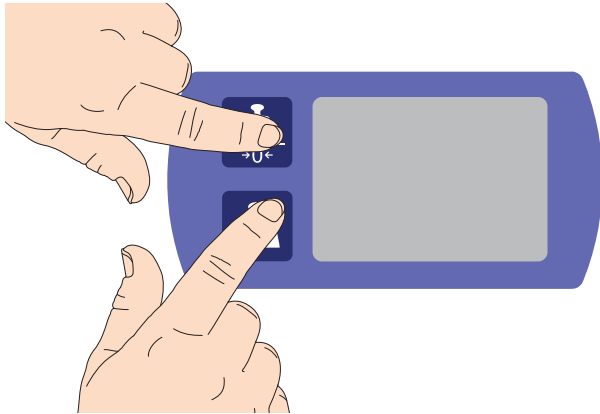
傾斜

はかりが傾いている場合、傾斜記号とテキストが表示されます。(図13を参照)

傾いていると、計量できません。

はかりの設定変更

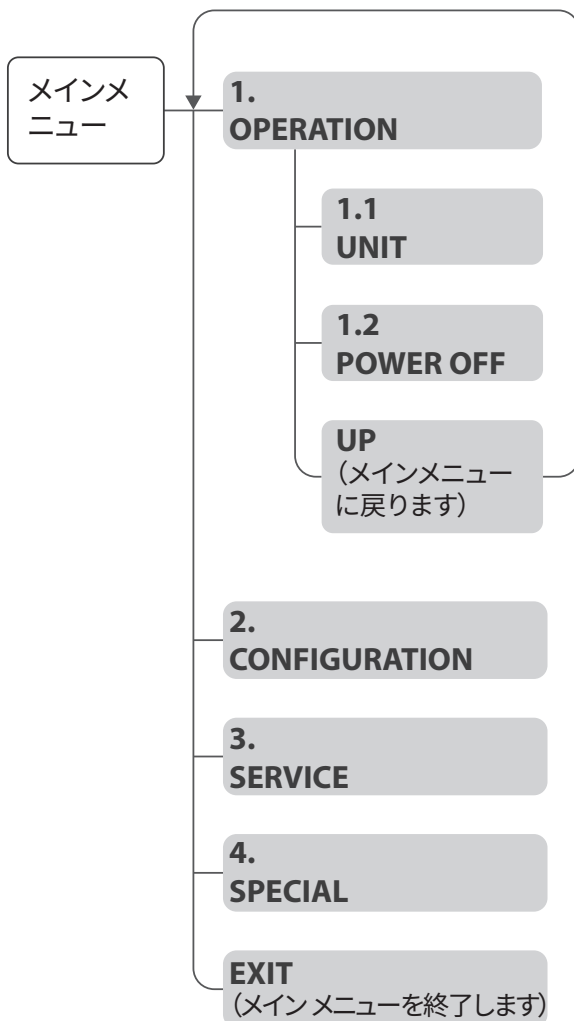
図14



メインメニュー

メインメニューを押してはかりの設定を変更します。
メインメニューにアクセスするには、3秒間NET重量と
Holdボタンを同時に押し続けてください。(図14を参照)

図15



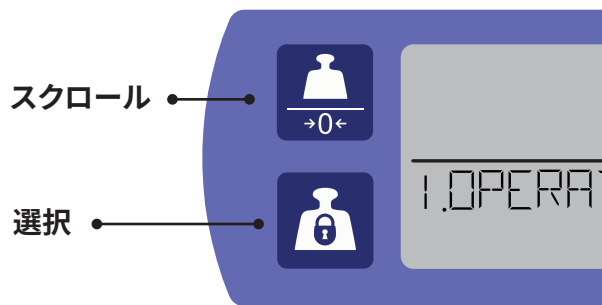
ここでは、メニューおよびサブメニューから選択するには：
(図15を参照)

- » 1. OPERATION (操作)
 - 1.1 UNIT (単位)
 - 1.2 PWROFF (電源オフ)
 - UP (メインメニューに戻ります)
- » 2. CONFIGURATION (設定) (有資格担当者のみ)
- » 3. SERVICE (サービス) (有資格担当者のみ)
- » 4. SPECIAL (有資格サービス担当者だけが使う)
- » EXIT (メインメニューを終了します)

注記

介助者はメニュー 1のみ使うことができます。その他はサービスメニューのため、パスワードで保護されています。

図16



ナビゲート メニュー/サブメニュー

- ・ スクロール：NET重量ボタンを押します。
- ・ 選択：Holdボタンを押します。(図16を参照)

図17

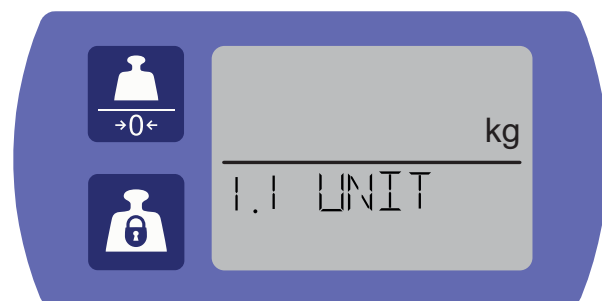


1. OPERATION (操作)

OPERATION (操作) メニューは二つのサブメニューとリターン機能を持っています：(図17を参照)

- ・ **1.1 UNIT (ユニット)** – ユニットの表示を変更します。
- ・ **1.2 PWROFF (電源オフ)** – 電源オフの時間表示を変更します。
- ・ **UP** – メインメニューに戻ります。

図18



1.1 UNIT (ユニット)

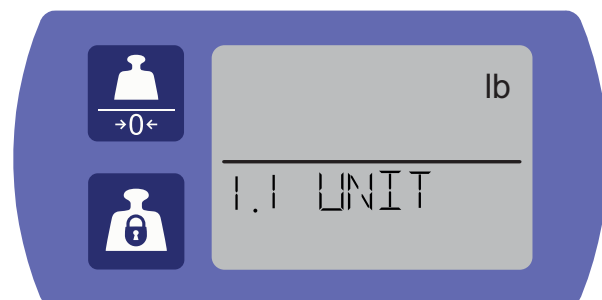
注記

認証クラスIIIのはかりの単位は、唯一「kg」だけです。

1.1のUNIT (ユニット) メニューのステップに従って、必要であればはかりの重さ単位を変更してください。

1. Holdボタンを押して現在の単位設定を変更します。
(重量ユニットが点滅します)
2. 正味重量ボタンをスクロールして、必ずキログラム (kg) 単位を使用してください。
3. Holdボタンを再度押して選択を決定します。
4. NET重量ボタンをもう一度押すとユニットメニューが終了します。

図19



ユニットメニューはkgのみ表示とlb。(図18を参照) とを選択してください。(図19を参照)

図20



1.2 PWROFF (電源オフ)

以下の手順で1.2 PWROFF (電源オフ) メニューのステップに従って、はかりの表示時間を変更します。

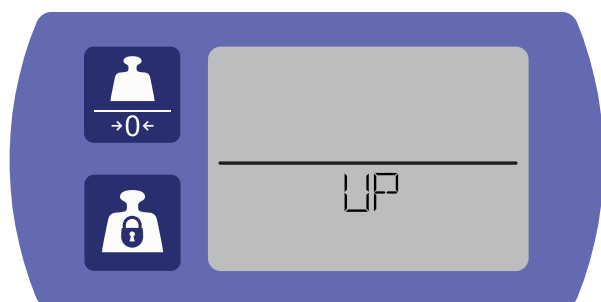
1. Holdボタンを押して現在の時間設定を変更します (設定数字が点滅します)。
2. NET重量ボタンを押して分の数字をスクロールします。
3. Holdボタンを再度押して選択を決定します。
4. NET重量ボタンを押してからメニューを終了し電源オフします。

時間設定範囲は、1分から7分の間です。(図20を参照)

注記

電源オフの時間延長がバッテリーの使用寿命に影響します。

図21



UP

UPメニューを選択しスクロールしてメインメニューに戻ります。(図21を参照)

患者の体重を計量します。ー GROSS/NET重量

図22

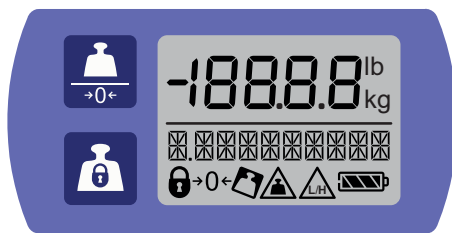


総重量 (6ステップ)

患者の体重はスリングやリネンなどを含んでいます。
患者のNET体重は、セッション 16ページの「正味重量 (8ステップ)」を参照ください。

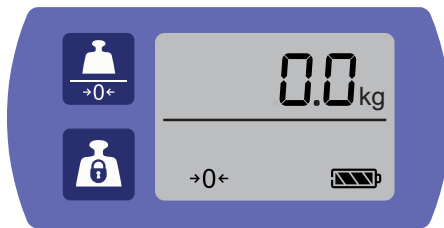
1. いずれかのボタンを押してはかりの電源をONにします。(図22を参照)

図23



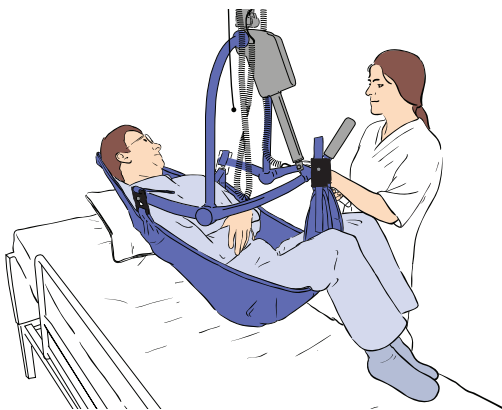
2. 画面は最初すべての記号を順番に表示します。(校正、設定カウンターとソフトウェアのバージョン)
(図23を参照)

図24



3. 0.0 kg が画面に表示されます。(図24を参照)

図25



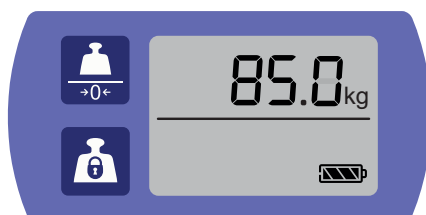
4. 患者を安全に機器に配置し、重量はスリング、スプレッダーバーなど重量が追加されます。
(図25を参照)

注記

初期設定では患者を移乗機器に移乗するために4分間の空白があります。

5. 患者様を持ち上げます。
懸架式はかりのみ: 表示に関して傾斜メッセージを避けるために、患者がまっすぐな状態であることを確認してください。

図26



6. はかりには、患者の総体重を表示します。
(図26を参照)

注記

重量は点滅しているとき、体重は安定しないことを意味します。

図27



図28

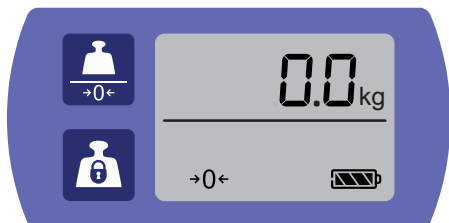


図29

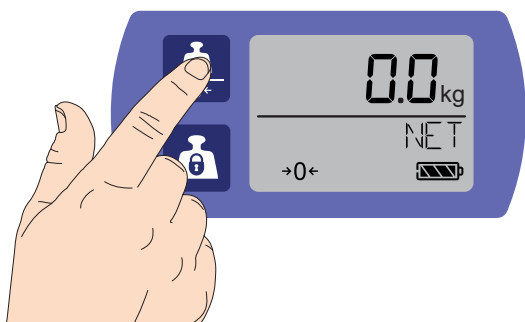


図30

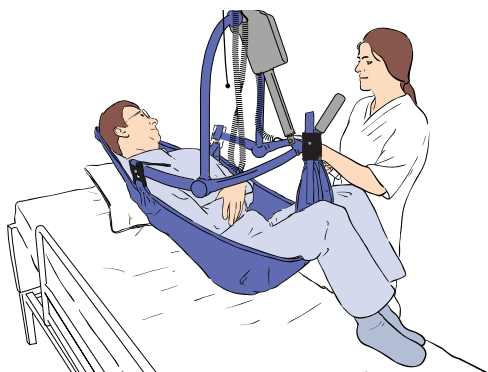
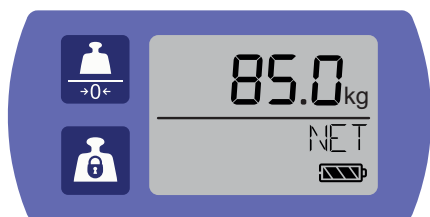


図31



正味重量 (8ステップ)

患者の体重はスリング、スプレッダーバーとリネンなどを含んでいません。患者の総重量は、セッション 15 ページの「総重量 (6ステップ)」を参照ください。

1. いずれかのボタンを押してはかりの電源をONにします。(図27を参照)
2. 画面は最初すべての記号を順番に表示します。(校正、設定カウンターとソフトウェアのバージョン)(図23を参照)
3. 0.0 kg が画面に表示されます。(図28を参照)
4. 機器/アクセサリ (たとえばスプレッダーバー、スリング、リネンその他) を重量を計ってください。
5. 正味重量ボタンを押します。この重量は0.0 kg またはアクセサリを加えたものです。(図29を参照)

6. 患者を安全に機器に配置してください。(図30を参照)

注記

初期設定では患者を移乗機器に移乗するために4分間の空白があります。

7. 患者様を持ち上げます。
懸架式はかりのみ: 表示に関して傾きメッセージを避けるために、患者がまっすぐな状態であることを確認してください。

8. 患者の正味重量が表示されます。(図31を参照)

注記

重量は点滅しているとき、体重は安定しないことを意味します。

洗浄と消毒の手順

目に見える汚れを取り除いてください(2ステップ)

1. 水を含浸させた布を使用します。
2. はかりの上から下まで目に見える汚れを取り除きます。

一般洗浄(5段階)

1. はかりの清掃は、洗浄液をスプレーした布にて拭き取ります。
2. 効果的クリーニングをするために、しっかりと製品をこすってください。
3. 水に湿らせたきれいな布を使ってきちんと洗浄液をふき取ってください。
4. 必要に応じてこの手順を繰り返します。
5. 洗浄した部分を乾燥させてください。

消毒(3ステップ)

1. 消毒液ワイプや消毒薬に浸した布を使用してはかりを丁寧にこすって消毒してください。
2. 水に浸した布等で表面に残った消毒薬をきちんとふきとってください。
3. はかりはタオルやペーパータオルで拭いて乾燥させます。

推奨する消毒液/アクセサリー

- 石鹼
- クロス
- タオルやペーパータオル

注意

仕上げやプラスチック部品に影響を与える溶剤系のメタノールベースまたはその他の溶剤を使用しないでください。


使用可能な消毒薬

- Arjo General Purpose Disinfectant
- Arjo Disinfectant Cleanser IV
- Arjo All Purpose Disinfectant
- イソプロピルアルコールの70%v/v溶液に染みこませた消毒布。

注意

それが製品ラベル類に影響を与える可能性がある為、0.5%以上のw/w過酸化水素の消毒薬を使わないでください。

トラブルシューティング/エラーコード

問題	対処法
どのボタン押しても、はかりはオンになりません。	<ul style="list-style-type: none">• バッテリーの交換。• 外部損傷がないかチェックします。あればArjoに連絡して修理をご依頼ください。
メインメニューにアクセスできません。	<ul style="list-style-type: none">• 3秒間両方のボタンを押してください。
負荷がなければ、ディスプレイは「-」を表示します。	<ol style="list-style-type: none">1. はかりの電源オフ。2. 正味重量ボタン  を押して ゼロへリセットにしてください。
バッテリー記号点滅。 (Alenti、MirantiとSara Plusに適用できません)。	<ul style="list-style-type: none">• はかりのバッテリーを交換します。
ボルトを緩めるか、トップ/底部付属品を緩めます。	<ul style="list-style-type: none">• Arjo のサービス担当者にお問い合わせください。
ディスプレイはエラーコードを表示します。	<ul style="list-style-type: none">• はかりの電源オフメインバッテリーにより電力供給を受けている場合、はかりのバッテリー本体を取り外してください。7ページの「はかり概要」をご参照下さい。エラーコードが消えない場合、有資格担当者に連絡してください。
重量がフラッシュします。	<ul style="list-style-type: none">• はかりが静止状態であることを確認してください。

点検・保守及びメンテナンス

計画 介助者の責務措置/チェック項目	各使用前/各患者への 使用間に	毎月 1 回	毎年1回
すべての部品の目視点検	X		
機械式アタッチメントの目視点検	X		
洗浄/消毒	X		
バッテリーの残量をチェックします		X	
付属品の定期検査		X	
バッテリー漏れをチェックしてください			X
校正: クラス III はかり			X

警告

患者様や介助者の怪我を防止するため、製品を改造したり、互換性のない部品を使用しないでください。Arjo の指定する部品のみを使用してください。

介助者の義務

本取扱説明書 (IFU) の手順に従い、十分な知識を持った担当者によって、介助者の義務を実施してください。

毎回使用する前

すべての部品の目視点検

- 懸架式はかり: スプレッダーバーまたはストラップを取り付けるすべての分割リング、ボルト、および Quick-Connect アタッチメントがしっかりと固定されることを確認してください。
- はかりの全てのタイプ: 部品が破損している場合、有資格担当者にご連絡ください。

機械式アタッチメントの目視点検

- 梱包品の亀裂または破損の兆候を検査します。ひび割れ、破損したりしている場合は、はかりを使用しないでください。お客様を担当する Arjo の担当者に連絡して修理を依頼します。

全患者への使用前後に

洗浄/消毒

- セクション 17 ページの「洗浄と消毒の手順」をご参照ください。

毎月 1 回

バッテリーの残量をチェックします (Alenti、Miranti と Sara Plus に適用できません)

- 低電力バッテリー表示の場合、必ずバッテリーを交換するようにしてください。セクション 6 ページの

「バッテリーを交換します。」を参照してください。

付属品の定期検査

- はかりのアタッチメントボルトとブラケットの目視点検を行い、しっかりと締められて、摩耗の兆候が無いことを確認してください。

毎年1回

バッテリー漏れをチェックします (Alenti、Miranti と Sara Plus に適用できません)

- コネクタの腐食と酸化物のチェック

校正: クラス III はかり:

注意

エンドユーザーの責任で、各都道府県の規則に従って較正間隔に準拠してください。特に計量に関し国の規制が存在しないならば、これを毎年するように勧めます。クラス III はかりは、公認人によって校正され、承認を受け、封印されなければなりません。最寄りの代理店にお問い合わせください。

- 記録表は点検、修理、変更に関連するすべての情報を記録してください。23 ページの「クラス III はかりの校正管理表」を参照ください。

技術仕様

一般	
安全耐荷重 (SWL)	適用されるはかりが取り付けられる製品にスリングとスプレッダーバーを含む重量が最も低いSWL (安全耐荷重) に準拠してください。
はかりの重量	0.7 kg – 懸架式はかりは、Maxi Sky 1000とTenor以外のものです 0.9 kg – Maxi Sky 1000 と Teno 5 kg – Alenti とMiranti 8 kg – Sara Plus 9 kg – Bolero、Calypso と Sara 3000
はかりの表示範囲 – 表示する測量範囲は重量と製品によって異なります	100 g 精度 <ul style="list-style-type: none"> 2-100 kg の範囲 – Sara 3000 と Sara Plus 2-120 kg の範囲 – Alenti Miranti、Bolero と Calypso 2-182 kg の範囲 – Maxi Twin 2-190 kg の範囲 – Minstrel 200gの精度 <ul style="list-style-type: none"> 100-190 kg の範囲 – Sara 3000 と Sara Plus 120-136 kg の範囲 – Bolero と Calypso 120-160 kg 範囲 – Miranti 120-182 kg 範囲 – Alenti 2-272 kg 範囲 – Maxi 500、Maxi Sky 2、Maxi Sky 440、Maxi Sky 600、Ergolift 600、Voyager と Voyager Duo 4-320 kg の範囲 – Tenor 500 g 精度 <ul style="list-style-type: none"> 10-454 kg - Maxi Sky 1000
精度は製品と重量に依存します。	+/- 100 g、+/- 200 g および +/- 500 g
解像度	0.1 kg、0.2 kg または 0.5 kg
バッテリー	アルカリ性の -1.5V DC(4XAA) (懸架式、フットスケール及びSara 3000) 鉛蓄電池 – 24ボルト (リフト用バッテリー – Alenti、Miranti、およびSara Plus)
保護等級	IPx5 – Alenti と Miranti IPx4 – Sara 3000、Sara Plus、Bolero、Calypsoおよび懸架式はかり
ボタンの操作力	5N (指起動) 10N (フット起動のみのフットスケール)
材質	負荷を支える構成要素: ステンレス鋼スチール、亜鉛スチール、アルミニウム。 ハウジング: プラスチック

操作条件	
周囲温度	+10°C ~ 40°C (50°F ~ 104°F)
相対湿度	20°Cで最大90%
大気圧	800 hPa - 1060 hPa

輸送と保管	
周囲温度	-40°C ~ 70°C
相対湿度	20°C で0% ~ 93%
大気圧	500 hPa - 1060 hPa

寿命後の安全な廃棄	
バッテリー	製品に付属しているすべてのバッテリーは別々にリサイクルしなければなりません。バッテリーは、国または地方条例に従って廃棄してください。
梱包	段ボール箱：リサイクル可能 発泡スチロール (EPS)：リサイクル可能
製品	製品のラベルを参照し電気部品、アルミニウム/金属やプラスチックの部品を仕分けし、リサイクルしてください。
電気および電子部品	電気および電子部品または電気コードがあるリフト関連製品は、電気・電子機器の廃棄 (WEEE) または地方自治体あるいは国の法令に従って分解し、リサイクルしてください。





使用可能な組合せ	
製品に付属する柱型はかり	• Alenti、Miranti、Sara 3000、およびSara Plus
製品のフットスケール	• Boleroと Calypso

使用可能な組合せ		
製品の懸架式はかりはアクセサリと部品を分離することができます。	• Tenor	
	• Maxi Twin	• S8559973-24 (電動DPS)
	• Minstrel	• HMX449-1 (4点式スプレッダーバーはかり)
	• Maxi 500	<ul style="list-style-type: none"> • 700-19341-BOX (DPSはかり) • 700-05505 (2点式 スプレッダーバーはかり) • 700-05502 (2点式ループスプレッダーバー W 振れ止め&はかり) • 700-05503 (2点式ループスプレッダーバー W 振れ止め&はかり クラスIII) • 700-19344 (手動 DPS W 振れ止め&はかり) • 700-19345 (手動 DPS W 振れ止め&はかり クラスIII)
	• Maxi Sky 440と Voyager	<ul style="list-style-type: none"> • 700-05725 (携帯用はかりアダプター) • 700-05461-BOX (2 フック スプレッダーバー)
	• Maxi Sky 2	<ul style="list-style-type: none"> • 700-19415 (2 点式スプレッダーバー) • 700-19420 (2 点式スプレッダーバー) • 700-19430 (4 点式スプレッダーバー) • 700-19475 (フラット手動式DPS) • 700-19480 (オープン手動式DPS) • 700-19350 (電動式DPS Mサイズ) • 700-19355 (電動DPS Lサイズ) • 700-15695 (ストレッチャーフレーム) • 700.05380 (モーグスプレッダーバー) • 700.05385 (モーグスプレッダーバー)
	• Maxi Sky 600	<ul style="list-style-type: none"> • 700-05461-BOX (2フック スプレッダーバー) • 700-19200 (フラット手動DPS) • 700-19340-BOX (オープン手動DPS) • 700-19522 (ストレッチャーフレーム) • 700.05380 (モーグスプレッダーバー) • 700.05385 (モーグスプレッダーバー)
	• エルゴリフト 600	• A5465 (キャリー・バー)
	• Maxi Sky 1000	<ul style="list-style-type: none"> • 700-05441 (4 フック式スプレッダーバー) • 700-05401-BOX (2点式バー)
	• Voyager Duo	• 700.05491 (2点式スプレッダーバー)
その他の組合せは使用できません		

はかりの ラベル

以下の記号/情報はラベル上で確認できます。

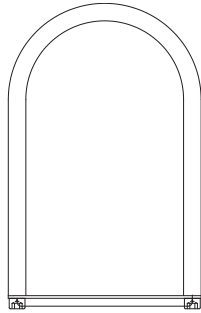
記号の説明	
XX-XXXX	モデル番号。
IPXX	室内で使用する際の保護分類。
CALCNT 10XXX	他の全てのパラメータに対する校正カウンター。
CFGCNT 10XXX	重力コードのための重力設定校正カウンター。
CE	欧州共同体統一法への適合を示すCEマーキング。図は監督認証機関による監視を示します。
W1	100g / 3.5oz 範囲内の第一重量。
W2	200g / 7oz 範囲内の第二重量。
d=e e	重量範囲に基づく計量精度。
III	はかりが精度クラスIIIの非自動的な重量測定機器であることを示します。
REF	参照番号。
SN	シリアル番号。
	最高と最低温度。
	安全耐荷重 (SWL)。

	直流記号 (バッテリーカバーの中に位置します)。
	電気・電子機器廃棄物 (WEEE) – 一般的な家庭ゴミまたは商業ゴミと一緒に本製品を廃棄しないでください。
	メーカーの名称及び住所。
	使用前に、取扱説明書をお読みください
CE M _{yy} xxxx	計測学マーク (指令2014/31/EC (NAWI) の適合性を示す) – 2016年4月20日以降に製造されたはかり (クラスIII はかりのみ) yy = 年、XXXX = 監督認証機関番号
MD	本製品がEU医療機器規制 2017/745に準拠した医療機器であることを示します。

認証と標準規格のリスト

標準規格	説明
EN45501:2015	計量学的非自動的な体重測定機器
OIML R 76:2006	非自動的な体重測定機器 (クラスIIIははかりだけに使う)
2012/19/EU	製品には電気・電子機器廃棄物に関する指令2012/19/ECに準拠する電子機器であることと示すWEEE記号が刻印されています。WEEEマークは、電気・電子機器、バッテリー及び蓄電池は、廃棄時に分別収集しなければならないことを示すものです。非分別ゴミとして製品を廃棄しないでください。製品や付属品はArjoへ返却できます。あるいは、廃棄に関するご相談については、最寄りの地方自治体や公的機関にお問い合わせください。

構成品一覧



フットスケール (Calypso と Bolero) のためのクラッシュブラケット

- 部品番号: CFA0010-90 (アクセサリキットは、ブラケット、ネジ、取り付けプレートとロックタイトを含めます)

NAWIに一致の宣言 (クラスIII)

注記

これは、クラス IIIはかりだけにあてはまります。

NAWI宣言のコピーを得るには、取扱説明書(IFU)の終わりにメーカー所在地ページ上でリストに記載されているArjo代表に連絡してください。

クラス IIIはかりの校正管理表

校正管理表の目的:

- この校正管理表は、機器の点検、修理または修正に関連するすべての情報を管理します。
- 校正管理表は、Arjoに承認された検査官またはサービスエンジニアにより提供できます。
- この校正管理表ははかりを使用の場所に添付しなければなりません。
- はかりがモバイルであっても、校正管理表はいつもはかりに添付しなければなりません。

機器所有者の責任:

- 機材の所有者 (エンドユーザー) は、いつでも地域の検定検査所に承認された検査官またはエンジニアが閲覧できる校正管理表を提供しなければなりません。
- 構成管理表を作成する責任は、機器の所有者 (エンドユーザー) です。
- 所有者 (エンドユーザー) は、校正管理表の法令順守する役割を担います。
- 校正管理の欠如または損害があれば、承認されたエンジニアが定期的に確認する際に確認の拒否あるいははかりの検査修理を拒否する可能性があります。
- 校正管理表が別のものに代わる場合、認定された検査官またはエンジニアは新しい校正管理表上で明記しなければなりません。
- 所有者 (エンドユーザー) は、証明するために認定された検査機関が校正管理表を記入し、認定された検査官またはエンジニアのサインの後に記入するべきです。

認証間隔(年):	
顧客の氏名及び住所	
はかりモデル	
製品のシリアル番号:	
はかりの識別番号	
はかりの分類	

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス) – 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社(名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス) – 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社(名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理 (メンテナンス) – 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ ____ ____ ____ / ____ ____ / ____ ____ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理 (メンテナンス) – 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ ____ ____ ____ / ____ ____ / ____ ____ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ ____ ____ ____ / ____ ____ / ____ ____ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ ____ ____ ____ / ____ ____ / ____ ____ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ ____ ____ ____ / ____ ____ / ____ ____ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ ____ ____ ____ / ____ ____ / ____ ____ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

<input type="checkbox"/> 定期的な検査 <input type="checkbox"/> 修理(メンテナンス)– 校正 <input type="checkbox"/> 調整	____ _ / ____ _ / ____ _ 作業完了日付 (YYYY, MM, DD)
認証機関 会社名の識別 – サービス提供社 (名称と住所)	
代表者	_____
会社印	_____
<input type="checkbox"/> 承認	<input type="checkbox"/> 否認

AUSTRALIA

Arjo Australia Pty Ltd
78, Forsyth Street
O'Connor
AU-6163 Western Australia
Tel: +61 89337 4111
Free: +1 800 072 040
Fax: +61 89337 9077

BELGIQUE / BELGIË

Arjo NV/SA
Evenbroekveld 16
BE-9420 ERPE-MERE
Tél/Tel: +32 (0) 53 60 73 80
Fax: +32 (0) 53 60 73 81
E-mail: info.belgium@arjo.be

BRASIL

Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda
Rua Marina Ciufuli Zanfelize, 329 PB02 Galpão
- Lapa
São Paulo – SP – Brasil
CEP: 05040-000
Phone: 55-11-3588-5088
E-mail: vendas.latam@arjo.com
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA

Arjo Canada Inc.
90 Matheson Boulevard West
Suite 300
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3
Tel/Tél: +1 905 238 7880
Free: +1 800 665 4831 Institutional
Free: +1 800 868 0441 Home Care
Fax: +1 905 238 7881
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA

Arjo Czech Republic s.r.o.
Na Strži 1702/65
140 00 Praha
Czech Republic
Phone No: +420225092307
e-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK

Arjo A/S
Vassingerødvej 52
DK-3540 LYNGE
Tel: +45 49 13 84 86
Fax: +45 49 13 84 87
E-mail:
dk_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND

Arjo GmbH
Peter-Sander-Strasse 10
DE-55252 MAINZ-KASTEL
Tel: +49 (0) 6134 186 0
Fax: +49 (0) 6134 186 160
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA

Arjo Ibérica S.L.
Parque Empresarial Rivas Futura, C/Marie
Curie 5
Edificio Alfa Planta 6 oficina 6.1-.62
ES-28521 Rivas Vacia, MADRID
Tel: +34 93 583 11 20
Fax: +34 93 583 11 22
E-mail: info.es@arjo.com

FRANCE

Arjo SAS
2 Avenue Alcide de Gasperi
CS 70133
FR-59436 RONCQ CEDEX
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG

Arjo Hong Kong Limited
Room 411-414, 4/F, Manhattan Centre,
8 Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N.T.,
HONG KONG
Tel: +852 2960 7600
Fax: +852 2960 1711

ITALIA

Arjo Italia S.p.A.
Via Giacomo Peroni 400-402
IT-00131 ROMA
Tel: +39 (0) 6 87426211
Fax: +39 (0) 6 87426222
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST

Arjo Middle East FZ-LLC
Office 908, 9th Floor,
HQ Building, North Tower,
Dubai Science Park,
Al Barsha South
P.O Box 11488, Dubai,
United Arab Emirates
Direct +971 487 48053
Fax +971 487 48072
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND

Arjo BV
Biezenwei 21
4004 MB TIEL
Postbus 6116
4000 HC TIEL
Tel: +31 (0) 344 64 08 00
Fax: +31 (0) 344 64 08 85
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND

Arjo Ltd
34 Vestey Drive
Mount Wellington
NZ-AUCKLAND 1060
Tel: +64 (0) 9 573 5344
Free Call: 0800 000 151
Fax: +64 (0) 9 573 5384
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE

Arjo Norway AS
Olaf Helsets vei 5
N-0694 OSLO
Tel: +47 22 08 00 50
Faks: +47 22 08 00 51
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH

Arjo GmbH
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG
A-1230 Wien
Tel: +43 1 8 66 56
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA

Arjo Polska Sp. z o.o.
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)
Tel: +48 61 662 15 50
Fax: +48 61 662 15 90
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL

Arjo em Portugal
MAQUET Portugal, Lda.
(Distribuidor Exclusivo)
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G
PT-1600-233 Lisboa
Tel: +351 214 189 815
Fax: +351 214 177 413
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ

Arjo AG
Fabrikstrasse 8
Postfach
CH-4614 HÄGENDORF
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI

Arjo Scandinavia AB
Riihitontuntie 7 C
02200 Espoo
Finland
Puh: +358 9 6824 1260
E-mail: Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE

Arjo International HQ
Hans Michelsensgatan 10
SE-211 20 MALMÖ
Tel: +46 (0) 10 494 7760
Fax: +46 (0) 10 494 7761
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM

Arjo UK and Ireland
Houghton Hall Park
Houghton Regis
UK-DUNSTABLE LU5 5XF
Tel: +44 (0) 1582 745 700
Fax: +44 (0) 1582 745 745
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA

Arjo Inc.
2349 W Lake Street Suite 250
US-Addison, IL 60101
Tel: +1 630 307 2756
Free: +1 800 323 1245 Institutional
Free: +1 800 868 0441 Home Care
Fax: +1 630 307 6195
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN

Arjo Japan K. K.
東京都港区虎ノ門三丁目7番8号 ランディック
第2虎ノ門ビル9階
電話: +81 (0) 3-6435-6401

Address page - REV 24: 04/2019

At Arjo, we are committed to improving the everyday lives of people affected by reduced mobility and age-related health challenges. With products and solutions that ensure ergonomic patient handling, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the effective prevention of pressure ulcers and venous thromboembolism, we help professionals across care environments to continually raise the standard of safe and dignified care. Everything we do, we do with people in mind.



ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö, Sweden
www.arjo.com

arjo



CE
2797